

地域ネットワークで子どもたちを守り、育む

会員…親子や地域の関係が薄れて行く中で、大切なことですね。



会員…まずは地域の繋がり、連帯が強いということです。京都では、子どもたちが主役の「地蔵盆」が今でも生きていますし、五山送り火や祇園祭なども地域の街衆の主催で行われています。また、「京のおもてなし」は長い歴史の中で「相手の立場になって考える」ことが根付いて洗練されたものです。門掃きや打ち水も、気遣いが習慣化されたもので、こうした伝統を受け継ぐことが子どもたちの社会性を育んでいます。日本の歴史を体感し、美に対する感性が高く、紫式部の言う「ものあはれ」が小さい頃から身につく環境が整っているように思います。

会員…それは心強ですね。

会員…子育てに対する行政支援としては、各団体の協力を得て、「登録幼稚園制度」「登録保育園制度」を新年度から開始する予定です。0歳～2歳の子どもを自宅で育てる保護者が近くの保育園や幼稚園に

会員…この度の震災においては、京都はいち早く被災者の方々に住居を提供されるなど迅速な対応をされ、頭が下がります。

会員…京都は千二百年以上の古から都として発展し、

会員…日本的心の故郷とも言える京都の子育てについて、特徴的なものはありますか?

会員…まずは地域の繋がり、連帯が強いということです。京都では、子どもたちが主役の「地蔵盆」が今でも生きていますし、五山送り火や祇園祭なども地域の街衆の主催で行われています。また、「京のおもてなし」は長い歴史の中で「相手の立場になって考える」ことが根付いて洗練されたものです。門掃きや打ち水も、気遣いが習慣化されたもので、こうした伝統を受け継ぐことが子どもたちの社会性を育んでいます。日本の歴史を体感し、美に対する感性が高く、紫式部の言う「ものあはれ」が小さい頃から身につく環境が整っているように思います。

会員…親子や地域の関係が薄れて行く中で、大切なことですね。

会員…それは心強ですね。

会員…子育てに対する行政支援としては、各団体の協力を得て、「登録幼稚園制度」「登録保育園制度」を新年度から開始する予定です。0歳～2歳の子どもを自宅で育てる保護者が近くの保育園や幼稚園に

会員…この度の震災においては、京都はいち早く被災者の方々に住居を提供されるなど迅速な対応をされ、頭が下がります。

会員…京都の子育て

会員…京都は千二百年以上の古から都として発展し、もちろんですが、被災者の方々は大変な思いをされていますので、京都が少しでも皆さんを癒す場になれるようにもしたいと思います。

会員…日本的心の故郷とも言える京都の子育てについて、特徴的なものはありますか?

会員…まずは地域の繋がり、連帯が強いということです。京都では、子どもたちが主役の「地蔵盆」が今でも生きていますし、五山送り火や祇園祭なども地域の街衆の主催で行われています。また、「京のおもてなし」は長い歴史の中で「相手の立場になって考える」ことが根付いて洗練されたものです。門掃きや打ち水も、気遣いが習慣化されたもので、こうした伝統を受け継ぐことが子どもたちの社会性を育んでいます。日本の歴史を体感し、美に対する感性が高く、紫式部の言う「ものあはれ」が小さい頃から身につく環境が整っているように思います。

会員…親子や地域の関係が薄れて行く中で、大切なことですね。

会員…それは心強ですね。

会員…子育てに対する行政支援としては、各団体の協力を得て、「登録幼稚園制度」「登録保育園制度」を新年度から開始する予定です。0歳～2歳の子どもを自宅で育てる保護者が近くの保育園や幼稚園に



春寒の3月23日、山田啓二京都府知事を当協会名誉会長 川野悟郎が訪問いたしました。11日に発生した東日本大震災から日も浅い時期であり、日本中の子どもたちが明るく、希望あふれる未来を志向できることを強く願いながら、これからの子育て支援について語り合いました。

やまだ けいじ
京都府 山田 啓二 知事

昭和29年4月生。昭和52年 東京大学法学部卒業後自治省(現総務省)入省。その後、内閣法制局参事官、京都府副知事等を経て、平成14年4月 京都府知事に就任。現在3期目。寺院めぐりやスポーツ観戦を趣味とし、モットーは「人生に無駄になることなんか何もない」

登録すれば、継続的に相談を受けられ、子どもの発育経過を踏まえてより細やかなアドバイスができることを目指しています。保育園では土日を中心無料の一時保育を行ったりしますので保護者が緊急な場合等に利用することもできます。保育園や幼稚園を、地域の子育てステーションにしていきたないと考えています。



東日本大震災の被害にあわれました皆様にお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



こうの 川野 悟郎
名譽会長

東京大学医学部卒業 小児科医
都立駒込病院副院長、都立府中病院院長、東京家政大学教授、聖徳大学児童学科教授を経て現在社団法人全国ベビーシッター協会名譽会長
社団法人母子保健推進会議会長

（主な著書）
「赤ちゃんが書かせてくれた～小児科医からママへの手紙」（赤ちゃんとママ社）
「保健保育の基礎知識」（編著／小児医事出版社）
など多数